

永平寺町学校のあり方に関するアンケート調査 (小中学生保護者用)

調査ご協力をお願い

日ごろから、町教育行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

近年、永平寺町では、少子化に伴い、地域差はあるものの、少しずつ各学校の小規模化が進んでいます。少子高齢化や高度情報化など、社会情勢の変化が教育環境にもさまざまな影響を及ぼすことが全国的に懸念されている中、町では、将来にわたって質の高い教育を維持するため、「永平寺町学校のあり方検討委員会」を設立し、永平寺町内の小中学校のあり方について、(1)望ましい教育環境のあり方、(2)地域と連携した学校づくりのあり方、の2つの事項を諮問し、答申をまとめていただくこととしました。

このアンケートは、「これからの永平寺町の学校教育がどうあってほしいか」などについて、保護者のみなさまのご意見を広くお聞きし、答申をまとめる際の参考とさせていただくものであり、小中学校の再編を前提に実施するものではありません。

回答はすべて統計的に処理し、上記目的以外に使用することはありません。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和3年1月 永平寺町

【ご記入にあたってのお願い】

1. この調査は、小中学生のお子様全員の保護者を対象にお送りしています。
2. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なります。注意書きに従ってください。
3. お子さんが小学生であっても、中学校に行った場合を想定してご記入ください。

ご記入がすみましたら、お手数ですが、
お子様を通じて、それぞれの小中学校へ、●月●日(●)までにご提出ください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に対するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

◆調査に関するお問い合わせ先◆
永平寺町教育委員会 学校教育課
電話：0776-61-3937 FAX：0776-61-3938



※確かな学力…知識や技術だけでなく、学ぶ意欲や自分で課題を見付け、自ら学び、主体的に判断し、行動し、よりよく問題解決する資質や能力のこと

※ICT教育…パソコンやタブレット端末、インターネットなどの情報通信技術を活用した教育手法のこと

※メディアリテラシー教育…メディアが発信する情報を読み取り、自分の意見を発信する能力を育む教育のこと

問 3 - 1 問 3 の項目以外で重要視していることがあれば、ご記入ください。

--

問 4 小学校教育の各項目の満足度について、あてはまる番号 1 つ に○をつけてください。

項 目	大変満足	やや満足	普通	やや不満	大変不満
①社会のマナーやルールを身につけること	1	2	3	4	5
②確かな学力を身につけること	1	2	3	4	5
③自己肯定感を高めること	1	2	3	4	5
④環境や平和の大切さについて学ぶこと	1	2	3	4	5
⑤自然に触れ、感受性を養い、豊かな心を育むこと	1	2	3	4	5
⑥他校との交流を深めること	1	2	3	4	5
⑦集団の中で切磋琢磨して、コミュニケーション能力を身につけること	1	2	3	4	5
⑧地域の伝統や文化、歴史に関する教育を身につけること	1	2	3	4	5
⑨地域の方々との交流により豊かな体験ができること	1	2	3	4	5
⑩慈しみの心を育てるなど、道徳心を身につけること	1	2	3	4	5
⑪どの学年も複数の学級として、クラス替えができるようにすること	1	2	3	4	5
⑫少人数でも安定した集団で学び、丁寧な教育を受けること	1	2	3	4	5
⑬ICT教育の環境を整備し、プログラミング教育やオンライン方式の学習などの情報教育（メディアリテラシー教育や情報モラルに関する指導を含む）の推進を図ること	1	2	3	4	5
⑭外国の人との交流を通して多様性を学び、コミュニケーション力を高めるとともに、日本の文化のすばらしさについても理解すること	1	2	3	4	5
⑮校舎、教室の設備の充実、図書室の機能強化（新聞の閲覧、図書の充実、パソコン環境の整備 など）が図られていること	1	2	3	4	5
⑯人権感覚を高め、他人への思いやりの心を持つこと	1	2	3	4	5

問 4 - 1 問 4 の項目以外で満足、不満に感じていることがあれば、ご記入ください。

【満足に感じていること】

--

【不満に感じていること】

--

問 5 保護者として、子どもたちと地域との関わりについて期待することは、何ですか？
あてはまる番号 3つ に○をつけてください。（保護者、先生などへのサポートを含む）

※3～8は授業の中で行うことを想定しています。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域の方が登下校など子どもたちの安全をサポートしてくれること 2. 地域の方が授業や学校行事へ参加、協力してくれること 3. 地域の方が地域の歴史や文化、自然体験の学習を支援してくれること 4. 地域の方が社会のルールや道徳心を教えてくれること 5. 地域の方が職場や就業に関わる体験活動を支援してくれること 6. 地域の方が運動やスポーツなどの指導補助をしてくれること 7. 地域の方が最先端技術への体験や活動支援をしてくれること 8. 地域の方がPTA活動への協力の依頼があれば参加してくれること 9. 町が地域の大学との連携を深めて、「主体的で対話的な深い学び」を推進すること 10. 町が塾などに行けない子どもたちへの支援として、休日や放課後などに宿題などの学習支援を行うこと 11. 学校と地域が連携して、地域に開かれた教育課程の中で、主体的に子どもたちが祭りや美化活動に参加すること 12. 子どもたちが地域の課題について協働探求を長期にわたり実践すること 13. 子どもたちが地域のためにボランティア活動などに積極的に参加すること 14. 子どもたちが地域の自然、歴史、文化などについて学び続け、地域に発信すること 15. 子どもたちが地域の伝統的な行事や活動に、担い手として積極的に参加すること 16. 特になし |
|--|

問 5 - 1 問 5 の項目以外 で地域に期待することがあれば、ご記入ください。

--

問 6 これからの教育においては、「主体的で対話的で深い学び」が求められ、そのためには、多様な話し合い活動が欠かせません。

そこで、子どもたちのよりよい成長、発達のためには、一定の人数が必要であることから、廃校や休校による統合などもやむを得ないと思うか、思わないか、ということについて、お考えをお聞かせください。

※廃校…設置者から廃止の届出があった公立の小中学校のこと

休校…廃止の届出はないものの、児童・生徒が在籍しておらず、学級数が 0 の公立の小中学校のこと

1. いくら少人数であっても、現在の学校をそのまま存続させてほしい。
2. ある程度の適正人数を確保するために、統合などは仕方ないと思う。
3. 小学校を存続させるか、統合するかについては、よく分からない。
4. その他の意見

問 6-1 問 6 で「4. その他の意見」を選んだ方は、自由にご意見をご記入ください。

【小学校別の生徒数の将来推計について】

小学校全体

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	67	72	139	69	64	133	58	60	118	56	56	112
2年	78	83	161	54	55	109	60	62	122	57	57	114
3年	82	86	168	74	70	144	62	62	124	57	59	116
4年	87	71	158	72	76	148	53	73	126	57	60	117
5年	88	88	176	70	73	143	64	68	132	58	61	119
6年	84	77	161	79	84	163	71	65	136	58	61	119
計	486	477	963	418	422	840	368	390	758	343	354	697

永平寺町の小学生全体では、平成31年度（令和元年度）に比べ令和15年度では**27%減少**することが予想されています。

松岡小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	21	29	50	28	32	60	31	33	64	30	32	62
2年	23	39	62	26	35	61	31	34	65	30	33	63
3年	29	36	65	32	31	63	31	34	65	30	33	63
4年	34	28	62	34	27	61	31	43	74	30	34	64
5年	32	26	58	21	30	51	33	39	72	31	34	65
6年	39	33	72	23	41	64	28	33	61	31	34	65
計	178	191	369	164	196	360	185	216	401	182	200	382

吉野小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	9	6	15	7	5	12	5	4	9	5	4	9
2年	5	5	10	5	2	7	5	4	9	5	4	9
3年	9	12	21	5	6	11	6	4	10	5	4	9
4年	6	7	13	5	3	8	2	4	6	5	4	9
5年	10	11	21	9	6	15	5	2	7	5	4	9
6年	5	9	14	5	5	10	7	5	12	5	4	9
計	44	50	94	36	27	63	30	23	53	30	24	54

御陵小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	11	8	19	9	7	16	8	7	15	8	6	14
2年	10	7	17	8	5	13	8	7	15	8	6	14
3年	10	9	19	7	11	18	8	7	15	8	6	14
4年	10	12	22	9	10	19	8	5	13	8	6	14
5年	2	11	13	11	8	19	10	5	15	8	7	15
6年	12	10	22	10	7	17	9	7	16	8	7	15
計	55	57	112	54	48	102	51	38	89	48	38	86

志比小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	8	8	16	9	7	16	4	6	10	4	5	9
2年	13	16	29	4	3	7	5	7	12	4	5	9
3年	11	12	23	12	7	19	5	7	12	4	6	10
4年	14	6	20	5	12	17	7	9	16	4	6	10
5年	17	17	34	8	8	16	2	7	9	4	6	10
6年	10	14	24	13	15	28	9	7	16	4	6	10
計	73	73	146	51	52	103	32	43	75	24	34	58

志比南小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	10	5	15	3	5	8	3	2	5	3	2	5
2年	10	4	14	7	3	10	3	2	5	3	2	5
3年	8	7	15	4	5	9	4	2	6	3	2	5
4年	5	5	10	9	7	16	1	0	1	3	2	5
5年	12	9	21	11	5	16	7	4	11	3	2	5
6年	7	5	12	11	4	15	3	5	8	3	2	5
計	52	35	87	45	29	74	21	15	36	18	12	30

志比北小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	4	2	6	4	1	5	1	1	2	1	1	2
2年	3	0	3	1	0	1	1	1	2	1	1	2
3年	4	3	7	2	2	4	1	1	2	1	1	2
4年	3	3	6	5	3	8	2	1	3	1	1	2
5年	3	5	8	6	2	8	0	1	1	1	1	2
6年	2	1	3	4	0	4	6	1	7	1	1	2
計	19	14	33	22	8	30	11	6	17	6	6	12

上志比小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	4	14	18	9	7	16	6	7	13	5	6	11
2年	14	12	26	3	7	10	7	7	14	6	6	12
3年	11	7	18	12	8	20	7	7	14	6	7	13
4年	15	10	25	5	14	19	2	11	13	6	7	13
5年	12	9	21	4	14	18	7	10	17	6	7	13
6年	9	5	14	13	12	25	9	7	16	6	7	13
計	65	57	122	46	62	108	38	49	87	35	40	75

【推計方法】

住民基本台帳（平成31年4月1日時点）を使用したコーホート変化率法（小学校区別を合計して算出）

※他の学区に通学している児童・生徒がいるため、平成31年度の児童・生徒数の実数と推計値とは差があります。

問 7 将来的に児童数が減少した際に、町の対応として希望することに関して、項目ごとにあてはまる番号 1 つに○をつけてください。

項 目	希望する	やや希望	どちらでもない	あまり希望しない	希望しない
①学校内で世代を超えた交流・学習を盛んにする	1	2	3	4	5
②町内の小学校間交流・学習連携を盛んにする	1	2	3	4	5
③小中学校の垣根を超えた交流・学習連携を盛んにする（ICTの活用を含む）	1	2	3	4	5
④複数の小規模校を維持しつつ、先生が複数の学校の専門教科の授業を担当することでつながりを盛んにする	1	2	3	4	5
⑤複数の小規模校を維持しつつ、各学校の施設（プールなど）を相互に活用することでつながりを盛んにする	1	2	3	4	5
⑥他市町村の学校や他の地域との交流・学習を盛んにする（ICTの活用含む）	1	2	3	4	5
⑦海外の学校や地域との交流・学習を盛んにする（ICTの活用含む）	1	2	3	4	5

問 7 - 1 問 7 の項目以外で希望することがあれば、ご記入ください。

学習において、話し合い活動が重視されており、子どもたちは2人のペア学習、3～4人で行う実験や実習、もっと多くの人数で行うディベート学習などを通じ、他者との学び合いを深め、成長していきます。

また、スポーツにおいても、一定の人数がいると、体験できる集団スポーツも増えます。

このように、子どもたちのためによりよい教育環境を総合的に考える際、1学年・1学級の人数は重要な項目となります。

問 8 1学級の児童数・1学年の児童数について、あなたが最低限必要だと思う人数を、それぞれご記入ください。

1学級 最低 () 人	1学年 最低 () 人
--------------	--------------

問 8 - 1 その理由をご記入ください。

問 9 もしも、今、子どもたちが通学している小学校が統合され、廃校、休校となった場合、あ

あなたはどのようなか。あてはまる番号 1つ に○をつけてください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 今まで通り住み続ける | 2. 町内の学校の近くに転居する |
| 3. 町外の学校の近くに転居する | 4. どうするかわからない |

問 9 - 1 **問 9** について、自由にご意見をご記入ください。

中学校についてお聞きします。

問 10 中学校でも基礎的な学習を習得することを基本とし、新学習指導要領では主体的・対話的で深い学びの視点から学習過程の改善を行っています。その他に、保護者として中学校教育で重要視していることは何ですか？あてはまる番号 3つ に○をつけてください。

1. 社会のマナーやルールを身につけること
 2. 確かな学力を身につけること
 3. 自己肯定感を高めること
 4. 環境や平和の大切さについて学ぶこと
 5. 自然に触れ、感受性を養い、豊かな心を育むこと
 6. 他校との交流を深めること
 7. 集団の中で切磋琢磨して、コミュニケーション能力を身につけること
 8. 地域の伝統や文化、歴史に関する教育を身につけること
 9. 地域の方々との交流により豊かな体験ができること
 10. 慈しみの心を育てるなど、道徳心を身につけること
 11. どの学年も複数の学級として、クラス替えができるようにすること
 12. 少人数でも安定した集団で学び、丁寧な教育を受けること
 13. ICT 教育の環境を整備して、プログラミング教育やオンライン方式の学習などの情報教育（メディアリテラシー教育や情報モラルに関する指導を含む）の推進を図ること
 14. 外国の人との交流を通して多様性を学び、コミュニケーション力を高めるとともに、日本の文化のすばらしさについても理解すること
 15. 校舎、教室の設備の充実、図書室の機能強化（新聞の閲覧、図書の充実、パソコン環境の整備 など）が図られていること
 16. 人権感覚を高め、他人への思いやりの心を持つこと
 17. 部活動を通して豊かな経験をし、成長すること

問 10 - 1 **問 10** の項目以外で重要視していることがあれば、ご記入ください。

問11 中学校教育の各項目の満足度について、あてはまる番号 1つ に○をつけてください。

項 目	大変満足	やや満足	普通	やや不満	大変不満
①社会のマナーやルールを身につけること	1	2	3	4	5
②確かな学力を身につけること	1	2	3	4	5
③自己肯定感を高めること	1	2	3	4	5
④環境や平和の大切さについて学ぶこと	1	2	3	4	5
⑤自然に触れ、感受性を養い、豊かな心を育むこと	1	2	3	4	5
⑥他校との交流を深めること	1	2	3	4	5
⑦集団の中で切磋琢磨して、コミュニケーション能力を身につけること	1	2	3	4	5
⑧地域の伝統や文化、歴史に関する教育を身につけること	1	2	3	4	5
⑨地域の方々との交流により豊かな体験ができること	1	2	3	4	5
⑩慈しみの心を育てるなど、道徳心を身につけること	1	2	3	4	5
⑪どの学年も複数の学級として、クラス替えができるようにすること	1	2	3	4	5
⑫少人数でも安定した集団で学び、丁寧な教育を受けること	1	2	3	4	5
⑬ICT教育の環境を整備し、プログラミング教育やオンライン方式の学習などの情報教育（メディアリテラシー教育や情報モラルに関する指導を含む）の推進を図ること	1	2	3	4	5
⑭外国の人との交流を通して多様性を学び、コミュニケーション力を高めるとともに、日本の文化のすばらしさについても理解すること	1	2	3	4	5
⑮校舎、教室の設備の充実、図書室の機能強化（新聞の閲覧、図書の充実、パソコン環境の整備 など）が図られていること	1	2	3	4	5
⑯人権感覚を高め、他人への思いやりの心を持つこと	1	2	3	4	5
⑰部活動を通して豊かな経験をし、成長すること	1	2	3	4	5

問 11-1 問 11 の項目以外で満足、不満に感じていることがあれば、ご記入ください。

【満足に感じていること】

--

【不満に感じていること】

--

問12 保護者として、子どもたちと地域との関わりについて期待することは、何ですか？
あてはまる番号 3つ に○をつけてください。（保護者、先生などへのサポートを含む）

※3～8は授業の中で行うことを想定しています。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域の方が登下校など子どもたちの安全をサポートしてくれること 2. 地域の方が授業や学校行事へ参加、協力してくれること 3. 地域の方が地域の歴史や文化、自然体験の学習支援してくれること 4. 地域の方が社会のルールや道徳心を教えてくれること 5. 地域の方が職場や就業に関わる体験活動を支援してくれること 6. 地域の方が運動やスポーツなどの指導補助をしてくれること 7. 地域の方が最先端技術への体験や活動支援をしてくれること 8. 地域の方がPTA活動への協力の依頼があれば参加してくれること 9. 町が地域の大学との連携を深めて、「主体的で対話的な深い学び」を推進すること 10. 町が塾などに行けない子どもたちへの支援として、休日や放課後などに宿題などの学習支援を行うこと 11. 学校と地域が連携して、地域に開かれた教育課程の中で、主体的に子どもたちが祭りや美化活動に参加すること 12. 子どもたちが地域の課題について協働探求を長期にわたり実践すること 13. 子どもたちが地域のためにボランティア活動などに積極的に参加すること 14. 子どもたちが地域の自然、歴史、文化などについて学び続け、地域に発信すること 15. 子どもたちが地域の伝統的な行事や活動に、担い手として積極的に参加すること 16. 特になし |
|---|

問 12-1 問 12 の項目以外で地域に期待することがあれば、ご記入ください。

--

問 13 これからの教育においては、「主体的で対話的で深い学び」が求められ、そのためには、多様な話し合い活動が欠かせません。

そこで、子どもたちのよりよい成長、発達のためには、一定の人数が必要であることから、廃校や休校による統合などもやむを得ないと思うか、思わないか、ということについて、お考えをお聞かせください。

1. いくら少人数であっても、現在の学校をそのまま存続させてほしい。
2. ある程度の適正人数を確保するために、統合などは仕方ないと思う。
3. 中学校を存続させるか、統合するかについては、よく分からない。
4. その他の意見

問 13-1 問 13 で「4. その他の意見」を選んだ方は、自由にご意見をご記入ください。

【中学校別の生徒数の将来推計について】

中学校全体

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	84	83	167	83	88	171	56	55	111	61	62	123
2年	85	96	181	90	70	160	75	69	144	64	62	126
3年	96	83	179	90	90	180	74	76	150	55	73	128
計	265	262	527	263	248	511	205	200	405	180	197	377

永平寺町の中学生全体では、平成31年度（令和元年度）に比べ令和15年度では**28%減少**することが予想されています。

松岡中学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	44	51	95	49	58	107	40	42	82	45	45	90
2年	51	59	110	52	46	98	46	47	93	47	45	92
3年	54	45	99	46	48	94	50	39	89	43	52	95
計	149	155	304	147	152	299	136	128	264	135	142	277

永平寺中学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	27	17	44	24	23	47	13	6	19	9	10	19
2年	28	23	51	22	14	36	18	14	32	10	10	20
3年	34	26	60	32	33	65	19	23	42	10	10	20
計	89	66	155	78	70	148	50	43	93	29	30	59

上志比中学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	13	15	28	10	7	17	3	7	10	7	7	14
2年	6	14	20	16	10	26	11	8	19	7	7	14
3年	8	12	20	12	9	21	5	14	19	2	11	13
計	27	41	68	38	26	64	19	29	48	16	25	41

【推計方法】

住民基本台帳（平成31年4月1日時点）を使用したコーホート変化率法（小学校区別を合計して算出）

※他の学区に通学している児童・生徒がいるため、平成31年度の児童・生徒数の実数と推計値とは差があります。

問14 将来的に生徒数が減少した際に、町の対応として希望することに関して、項目ごとにあてはまる番号 1つ に○をつけてください。

項 目	希望する	やや希望	どちらでもない	あまり希望しない	希望しない
①学校内で世代を超えた交流・学習を盛んにする	1	2	3	4	5
②町内の中学校間交流・学習連携を盛んにする	1	2	3	4	5
③小中学校の垣根を超えた交流・学習連携を盛んにする（ICTの活用を含む）	1	2	3	4	5
④複数の小規模校を維持しつつ、先生が複数の学校の専門教科の授業を担当することでつながりを盛んにする	1	2	3	4	5
⑤複数の小規模校を維持しつつ、各学校の施設（プールなど）を相互に活用することでつながりを盛んにする	1	2	3	4	5
⑥他市町村の学校や他の地域との交流・学習を盛んにする（ICTの活用含む）	1	2	3	4	5
⑦海外の学校や地域との交流・学習を盛んにする（ICTの活用含む）	1	2	3	4	5

問 14-1 **問 14 の項目以外**で希望することがあれば、ご記入ください。

学習において、話し合い活動が重視されており、子どもたちは2人のペア学習、3～4人で行う実験や実習、もっと多くの人数で行うディベート学習などを通じ、他者との学び合いを深め、成長していきます。

また、スポーツにおいても、一定の人数がいると、体験できる集団スポーツも増えます。

このように、子どもたちのためによりよい教育環境を総合的に考える際、1学年・1学級の人数は重要な項目となります。

問15 1学級の生徒数・1学年の生徒数について、あなたが**最低限必要だ**と思う人数を、**それぞれ**ご記入ください。

1学級 最低 () 人	1学年 最低 () 人
--------------	--------------

問15-1 その理由をご記入ください。

問 16 もしも、今、子どもたちが通学している中学校が統合され、廃校、休校となった場合、あなたはどうしますか。あてはまる番号 1つ に○をつけてください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 今まで通り住み続ける | 2. 町内の学校の近くに転居する |
| 3. 町外の学校の近くに転居する | 4. どうするかわからない |

問 16-1 問 16 について、自由にご意見をご記入ください。

その他

問 17 お子様携帯電話などやパソコンを利用するときに、ルールを定めていますか。あてはまる番号 1つ に○をつけてください。

- | | |
|----------|-------------|
| 1. 定めている | 2. 特に定めていない |
|----------|-------------|

※ 問 17 で「1. 定めている」を選んだ方にお聞きします。

問 17-1 ルールの内容について、あてはまる番号 すべて に○をつけてください。

- | | |
|------------|-----------|
| 1. 利用する時間 | 2. 利用する金額 |
| 3. 利用する場所 | 4. 利用する内容 |
| 5. その他 () | |

※ 問 17 で「1. 定めている」を選んだ方にお聞きします。

問 17-2 ルールは守られていますか。あてはまる番号 1つ に○をつけてください。

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 守られている | 2. ある程度守られている |
| 3. あまり守られていない | 4. 守られていない |

※ 問 17 で「2. 特に定めていない」を選んだ方にお聞きします。

問 17-3 ルールを定めていない理由について、あてはまる番号 すべて に○をつけてください。

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 子どもに任せておいて大丈夫だから | 2. トラブルになると思わないから |
| 3. ルールをつくっても守らないから | 4. ルールの作り方がわからないから |
| 5. その他 () | |

問 18 最後に、学校教育に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....

.....

.....

.....

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

ご記入がすみましたら、お手数ですが、

お子様を通じて、それぞれの小中学校へ、●月●日（●）までにご提出ください。

永平寺町学校のあり方に関するアンケート調査 (幼稚園・幼稚園保護者用)

調査ご協力をお願い

日ごろから、町教育行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

近年、永平寺町では、少子化に伴い、地域差はあるものの、少しずつ各学校の小規模化が進んでいます。少子高齢化や高度情報化など、社会情勢の変化が教育環境にもさまざまな影響を及ぼすことが全国的に懸念されている中、町では、将来にわたって質の高い教育を維持するため、「永平寺町学校のあり方検討委員会」を設立し、永平寺町内の小中学校のあり方について、(1)望ましい教育環境のあり方、(2)地域と連携した学校づくりのあり方、の2つの事項を諮問し、答申をまとめていただくこととしました。

このアンケートは、「これからの永平寺町の学校教育がどうあってほしいか」などについて、保護者のみなさまのご意見を広くお聞きし、答申をまとめる際の参考とさせていただくものであり、小中学校の再編を前提に実施するものではありません。

回答はすべて統計的に処理し、上記目的以外に使用することはありません。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和3年1月 永平寺町

【ご記入にあたってのお願い】

1. この調査は、幼稚園・幼稚園に通うお子様の保護者を対象にお送りしています。
2. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なります。注意書きに従ってください。
3. お子さんが小学生になられた場合、中学生になられた場合を想定してご記入ください。

ご記入がすみましたら、お手数ですが、
それぞれの幼稚園・幼稚園へ●月●日(●)までにご提出ください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に対するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

◆調査に関するお問い合わせ先◆
永平寺町教育委員会 学校教育課
電話：0776-61-3937 FAX：0776-61-3938



ご記入者様（あなた）及びお子様についてお聞きします。

問1 ご記入者様（あなた）とお子様の関係、年齢をご記入ください。

1. 母親	2. 父親	3. その他（ ）
あなた（ご記入者様）の年齢（ ）歳		
お子様の年齢（ ）歳		

問2 あなたが住んでいる小学校区について、あてはまる番号 1つ に○をつけてください。

1. 松岡小学校区	2. 吉野小学校区	3. 御陵小学校区
4. 志比小学校区	5. 志比南小学校区	6. 志比北小学校区
7. 上志比小学校区	8. わからない	

小学校についてお聞きします。

問3 小学校では、基礎的な学習を習得することを基本とし、新学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び」の視点から授業の改善を行っています。その他に、保護者として小学校教育で重要視していることは何ですか？あてはまる番号 3つ に○をつけてください。

1. 社会のマナーやルールを身につけること	2. 確かな学力*を身につけること
3. 自己肯定感を高めること	4. 環境や平和の大切さについて学ぶこと
5. 自然に触れ、感受性を養い、豊かな心を育むこと	6. 他校との交流を深めること
7. 集団の中で切磋琢磨して、コミュニケーション能力を身につけること	8. 地域の伝統や文化、歴史に関する教育を身につけること
9. 地域の方々との交流により豊かな体験ができること	10. 慈しみの心を育てるなど、道徳心を身につけること
11. どの学年も複数の学級として、クラス替えができるようにすること	12. 少人数でも安定した集団で学び、丁寧な教育を受けること
13. ICT教育*の環境を整備し、プログラミング教育やオンライン方式の学習などの情報教育（メディアリテラシー教育*や情報モラルに関する指導を含む）の推進を図ること	14. 外国の人との交流を通して多様性を学び、コミュニケーション力を高めるとともに、日本の文化のすばらしさについても理解すること
15. 校舎、教室の設備の充実、図書室の機能強化（新聞の閲覧、図書の充実、パソコン環境の整備 など）が図られていること	16. 人権感覚を高め、他人への思いやりの心を持つこと

※確かな学力…知識や技術だけでなく、学ぶ意欲や自分で課題を見付け、自ら学び、主体的に判断し、行動し、よりよく問題解決する資質や能力のこと

※ICT教育…パソコンやタブレット端末、インターネットなどの情報通信技術を活用した教育手法のこと

※メディアリテラシー教育…メディアが発信する情報を読み取り、自分の意見を発信する能力を育む教育のこと

問3-1 問3の項目以外で重要視していることがあれば、ご記入ください。

--

問 4 保護者として子どもたちと地域との関わりについて期待することは何ですか？あてはまる番号 **3つ** に○をつけてください。（保護者、先生などへのサポートを含む）
※3～8は授業の中で行うことを想定しています

<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域の方が登下校など子どもたちの安全をサポートしてくれること 2. 地域の方が授業や学校行事へ参加、協力してくれること 3. 地域の方が地域の歴史や文化、自然体験の学習を支援してくれること 4. 地域の方が社会のルールや道徳心を教えてくれること 5. 地域の方が職場や就業に関わる体験活動を支援してくれること 6. 地域の方が運動やスポーツなどの指導補助をしてくれること 7. 地域の方が最先端技術への体験や活動支援をしてくれること 8. 地域の方がPTA活動への協力の依頼があれば参加してくれること 9. 町が地域の大学との連携を深めて、「主体的で対話的な深い学び」を推進すること 10. 町が塾などに行けない子どもたちへの支援として、休日や放課後などに宿題などの学習支援を行うこと 11. 学校と地域が連携して、地域に開かれた教育課程の中で、主体的に子どもたちが祭りや美化活動に参加すること 12. 子どもたちが地域の課題について協働探求を長期にわたり実践すること 13. 子どもたちが地域のためにボランティア活動などに積極的に参加すること 14. 子どもたちが地域の自然、歴史、文化などについて学び続け、地域に発信すること 15. 子どもたちが地域の伝統的な行事や活動に、担い手として積極的に参加すること 16. 特になし
--

問 4 - 1 **問 4 の項目以外**で地域に期待することがあれば、ご記入ください。

--

問 5 これからの教育においては、「主体的で対話的で深い学び」が求められ、そのためには、多様な話し合い活動が欠かせません。

そこで、子どもたちのよりよい成長、発達のためには、一定の人数が必要であることから、廃校や休校による統合などもやむを得ないと思うか、思わないか、ということについて、お考えをお聞かせください。

※廃校…設置者から廃止の届出があった公立の小中学校のこと

休校…廃止の届出はないものの、児童・生徒が在籍しておらず、学級数が0の公立の小中学校のこと

<ol style="list-style-type: none"> 1. いくら少人数であっても、現在の学校をそのまま存続させてほしい。
--

2. ある程度の適正人数を確保するために、統合などは仕方ないと思う。
3. 小学校を存続させるか、統合するかについては、よく分からない。
4. その他の意見

問 5-1 問 5 で「4. その他の意見」を選んだ方は、自由にご意見をご記入ください。

【小学校別の生徒数の将来推計について】

小学校全体

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	67	72	139	69	64	133	58	60	118	56	56	112
2年	78	83	161	54	55	109	60	62	122	57	57	114
3年	82	86	168	74	70	144	62	62	124	57	59	116
4年	87	71	158	72	76	148	53	73	126	57	60	117
5年	88	88	176	70	73	143	64	68	132	58	61	119
6年	84	77	161	79	84	163	71	65	136	58	61	119
計	486	477	963	418	422	840	368	390	758	343	354	697

永平寺町の小学生全体では、平成31年度（令和元年度）に比べ令和15年度では**27%減少**することが予想されています。

松岡小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	21	29	50	28	32	60	31	33	64	30	32	62
2年	23	39	62	26	35	61	31	34	65	30	33	63
3年	29	36	65	32	31	63	31	34	65	30	33	63
4年	34	28	62	34	27	61	31	43	74	30	34	64
5年	32	26	58	21	30	51	33	39	72	31	34	65
6年	39	33	72	23	41	64	28	33	61	31	34	65
計	178	191	369	164	196	360	185	216	401	182	200	382

吉野小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	9	6	15	7	5	12	5	4	9	5	4	9
2年	5	5	10	5	2	7	5	4	9	5	4	9
3年	9	12	21	5	6	11	6	4	10	5	4	9
4年	6	7	13	5	3	8	2	4	6	5	4	9
5年	10	11	21	9	6	15	5	2	7	5	4	9
6年	5	9	14	5	5	10	7	5	12	5	4	9
計	44	50	94	36	27	63	30	23	53	30	24	54

御陵小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	11	8	19	9	7	16	8	7	15	8	6	14
2年	10	7	17	8	5	13	8	7	15	8	6	14
3年	10	9	19	7	11	18	8	7	15	8	6	14
4年	10	12	22	9	10	19	8	5	13	8	6	14
5年	2	11	13	11	8	19	10	5	15	8	7	15
6年	12	10	22	10	7	17	9	7	16	8	7	15
計	55	57	112	54	48	102	51	38	89	48	38	86

志比小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	8	8	16	9	7	16	4	6	10	4	5	9
2年	13	16	29	4	3	7	5	7	12	4	5	9
3年	11	12	23	12	7	19	5	7	12	4	6	10
4年	14	6	20	5	12	17	7	9	16	4	6	10
5年	17	17	34	8	8	16	2	7	9	4	6	10
6年	10	14	24	13	15	28	9	7	16	4	6	10
計	73	73	146	51	52	103	32	43	75	24	34	58

志比南小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	10	5	15	3	5	8	3	2	5	3	2	5
2年	10	4	14	7	3	10	3	2	5	3	2	5
3年	8	7	15	4	5	9	4	2	6	3	2	5
4年	5	5	10	9	7	16	1	0	1	3	2	5
5年	12	9	21	11	5	16	7	4	11	3	2	5
6年	7	5	12	11	4	15	3	5	8	3	2	5
計	52	35	87	45	29	74	21	15	36	18	12	30

志比北小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	4	2	6	4	1	5	1	1	2	1	1	2
2年	3	0	3	1	0	1	1	1	2	1	1	2
3年	4	3	7	2	2	4	1	1	2	1	1	2
4年	3	3	6	5	3	8	2	1	3	1	1	2
5年	3	5	8	6	2	8	0	1	1	1	1	2
6年	2	1	3	4	0	4	6	1	7	1	1	2
計	19	14	33	22	8	30	11	6	17	6	6	12

上志比小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	4	14	18	9	7	16	6	7	13	5	6	11
2年	14	12	26	3	7	10	7	7	14	6	6	12
3年	11	7	18	12	8	20	7	7	14	6	7	13
4年	15	10	25	5	14	19	2	11	13	6	7	13
5年	12	9	21	4	14	18	7	10	17	6	7	13
6年	9	5	14	13	12	25	9	7	16	6	7	13
計	65	57	122	46	62	108	38	49	87	35	40	75

【推計方法】

住民基本台帳（平成31年4月1日時点）を使用したコーホート変化率法（小学校区別を合計して算出）

※他の学区に通学している児童・生徒がいるため、平成31年度の児童・生徒数の実数と推計値とは差があります。

問6 将来的に児童数が減少した際に、町の対応として希望することに関して、項目ごとにあてはまる番号 1つ に○をつけてください。

項 目	希望する	やや希望	どちらでもない	あまり希望しない	希望しない
①学校内で世代を超えた交流・学習を盛んにする	1	2	3	4	5
②町内の小学校間交流・学習連携を盛んにする	1	2	3	4	5
③小中学校の垣根を超えた交流・学習連携を盛んにする（ICTの活用を含む）	1	2	3	4	5
④複数の小規模校を維持しつつ、先生が複数の学校の専門教科の授業を担当することでつながりを盛んにする	1	2	3	4	5
⑤複数の小規模校を維持しつつ、各学校の施設（プールなど）を相互に活用することでつながりを盛んにする	1	2	3	4	5
⑥他市町村の学校や他の地域との交流・学習を盛んにする（ICTの活用含む）	1	2	3	4	5
⑦海外の学校や地域との交流・学習を盛んにする（ICTの活用含む）	1	2	3	4	5

問6-1 問6の項目以外で希望することがあれば、ご記入ください。

学習において、話し合い活動が重視されており、子どもたちは2人のペア学習、3～4人で行う実験や実習、もっと多くの人数で行うディベート学習などを通じ、他者との学び合いを深め、成長していきます。

また、スポーツにおいても、一定の人数がいると、体験できる集団スポーツも増えます。

このように、子どもたちのためによりよい教育環境を総合的に考える際、1学年・1学級の人数は重要な項目となります。

問7 1学級の児童数・1学年の児童数について、あなたが**最低限必要だ**と思う人数を、**それぞれ**ご記入ください。

1学級 最低 () 人	1学年 最低 () 人
--------------	--------------

問7-1 その理由をご記入ください。

問8 もしも、将来、お子様が通学する予定の小学校が統合され、廃校、休校となった場合、あなたはどうしますか。あてはまる番号 1つ に○をつけてください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 今まで通り住み続ける | 2. 町内の学校の近くに転居する |
| 3. 町外の学校の近くに転居する | 4. どうするかわからない |

問 8 - 1 **問 8**について、自由にご意見をご記入ください。

中学校についてお聞きします。

問 9 中学校でも基礎的な学習を習得することを基本とし、新学習指導要領では主体的・対話的で深い学びの視点から学習過程の改善を行っています。その他に、保護者として中学校教育で重要視していることは何ですか？あてはまる番号 **3つ** に○をつけてください。

1. 社会のマナーやルールを身につけること
 2. 確かな学力を身につけること
 3. 自己肯定感を高めること
 4. 環境や平和の大切さについて学ぶこと
 5. 自然に触れ、感受性を養い、豊かな心を育むこと
 6. 他校との交流を深めること
 7. 集団の中で切磋琢磨して、コミュニケーション能力を身につけること
 8. 地域の伝統や文化、歴史に関する教育を身につけること
 9. 地域の方々との交流により豊かな体験ができること
 10. 慈しみの心を育てるなど、道徳心を身につけること
 11. どの学年も複数の学級として、クラス替えができるようにすること
 12. 少人数でも安定した集団で学び、丁寧な教育を受けること
 13. ICT 教育の環境を整備して、プログラミング教育やオンライン方式の学習などの情報教育（メディアリテラシー教育や情報モラルに関する指導を含む）の推進を図ること
 14. 外国の人との交流を通して多様性を学び、コミュニケーション力を高めるとともに、日本の文化のすばらしさについても理解すること
 15. 校舎、教室の設備の充実、図書室の機能強化（新聞の閲覧、図書の充実、パソコン環境の整備 など）が図られていること
 16. 人権感覚を高め、他人への思いやりの心を持つこと
 17. 部活動を通して豊かな経験をし、成長すること

問 9 - 1 **問 9 の項目以外**で重要視していることがあれば、ご記入ください。

問10 保護者として、子どもたちと地域との関わりについて期待することは、何ですか？
あてはまる番号 3つ に○をつけてください。（保護者、先生などへのサポートを含む）

※3～8は授業の中で行うことを想定しています。

1. 地域の方が登下校など子どもたちの安全をサポートしてくれること
2. 地域の方が授業や学校行事へ参加、協力してくれること
3. 地域の方が地域の歴史や文化、自然体験の学習支援してくれること
4. 地域の方が社会のルールや道徳心を教えてくれること
5. 地域の方が職場や就業に関わる体験活動を支援してくれること
6. 地域の方が運動やスポーツなどの指導補助をしてくれること
7. 地域の方が最先端技術への体験や活動支援をしてくれること
8. 地域の方がPTA活動への協力の依頼があれば参加してくれること
9. 町が地域の大学との連携を深めて、「主体的で対話的な深い学び」を推進すること
10. 町が塾などに行けない子どもたちへの支援として、休日や放課後などに宿題などの学習支援を行うこと
11. 学校と地域が連携して、地域に開かれた教育課程の中で、主体的に子どもたちが祭りや美化活動に参加すること
12. 子どもたちが地域の課題について協働探求を長期にわたり実践すること
13. 子どもたちが地域のためにボランティア活動などに積極的に参加すること
14. 子どもたちが地域の自然、歴史、文化などについて学び続け、地域に発信すること
15. 子どもたちが地域の伝統的な行事や活動に、担い手として積極的に参加すること
16. 特になし

問 10-1 問 10 の項目以外で地域に期待することがあれば、ご記入ください。

問 11 もしも、将来、お子様が通学する予定の中学校が統合され、廃校、休校となった場合、あなたは どうしますか。あてはまる番号 1つ に○をつけてください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 今まで通り住み続ける | 2. 町内の学校の近くに転居する |
| 3. 町外の学校の近くに転居する | 4. どうするかわからない |

問 11-1 問 11 について、自由にご意見をご記入ください。

問 12 これからの教育においては、「主体的で対話的で深い学び」が求められ、そのためには、多様な話し合い活動が欠かせません。

そこで、子どもたちのよりよい成長、発達のためには、一定の人数が必要であるこ

とから、廃校や休校による統合などもやむを得ないと思うか、思わないか、ということについて、お考えをお聞かせください。

1. いくら少人数であっても、現在の学校をそのまま存続させてほしい。
2. ある程度の適正人数を確保するために、統合などは仕方ないと思う。
3. 中学校を存続させるか、統合するかについては、よく分からない。
4. その他の意見

問 12-1 問 12 で「4. その他の意見」を選んだ方は、自由にご意見をご記入ください。

【中学校別の生徒数の将来推計について】

中学校全体

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	84	83	167	83	88	171	56	55	111	61	62	123
2年	85	96	181	90	70	160	75	69	144	64	62	126
3年	96	83	179	90	90	180	74	76	150	55	73	128
計	265	262	527	263	248	511	205	200	405	180	197	377

永平寺町の中学生全体では、平成31年度（令和元年度）に比べ令和15年度では**28%減少**することが予想されています。

松岡中学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	44	51	95	49	58	107	40	42	82	45	45	90
2年	51	59	110	52	46	98	46	47	93	47	45	92
3年	54	45	99	46	48	94	50	39	89	43	52	95
計	149	155	304	147	152	299	136	128	264	135	142	277

永平寺中学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	27	17	44	24	23	47	13	6	19	9	10	19
2年	28	23	51	22	14	36	18	14	32	10	10	20
3年	34	26	60	32	33	65	19	23	42	10	10	20
計	89	66	155	78	70	148	50	43	93	29	30	59

上志比中学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	13	15	28	10	7	17	3	7	10	7	7	14
2年	6	14	20	16	10	26	11	8	19	7	7	14
3年	8	12	20	12	9	21	5	14	19	2	11	13
計	27	41	68	38	26	64	19	29	48	16	25	41

【推計方法】

住民基本台帳（平成31年4月1日時点）を使用したコーホート変化率法（小学校区別を合計して算出）

※他の学区に通学している児童・生徒がいるため、平成31年度の児童・生徒数の実数と推計値とには差があります。

問13 将来的に生徒数が減少した際に、町の対応として希望することに関して、項目ごとにあてはまる番号 1つ に○をつけてください。

項 目	希望する	やや希望	どちらでもない	あまり希望しない	希望しない
①学校内で世代を超えた交流・学習を盛んにする	1	2	3	4	5
②町内の中学校間交流・学習連携を盛んにする	1	2	3	4	5
③小中学校の垣根を超えた交流・学習連携を盛んにする（ICTの活用を含む）	1	2	3	4	5
④複数の小規模校を維持しつつ、先生が複数の学校の専門教科の授業を担当することでつながりを盛んにする	1	2	3	4	5
⑤複数の小規模校を維持しつつ、各学校の施設（プールなど）を相互に活用することでつながりを盛んにする	1	2	3	4	5
⑥他市町村の学校や他の地域との交流・学習を盛んにする（ICTの活用含む）	1	2	3	4	5
⑦海外の学校や地域との交流・学習を盛んにする（ICTの活用含む）	1	2	3	4	5

問 13- 1 **問 13 の項目以外**で希望することがあれば、ご記入ください。

学習において、話し合い活動が重視されており、子どもたちは2人のペア学習、3～4人で行う実験や実習、もっと多くの人数で行うディベート学習などを通じ、他者との学び合いを深め、成長していきます。

また、スポーツにおいても、一定の人数がいると、体験できる集団スポーツも増えます。

このように、子どもたちのためによりよい教育環境を総合的に考える際、1学年・1学級の人数は重要な項目となります。

問14 1学級の生徒数・1学年の生徒数について、あなたが**最低限必要だ**と思う人数を、**それぞれ**ご記入ください。

1学級 最低 () 人	1学年 最低 () 人
---------------------------------	---------------------------------

問14- 1 その理由をご記入ください。

えいへいじちょう 永平寺町学校についてのアンケート調査 ちょうさ

(小学校2～4年生用)

ちょうさ きょうりよく ねが 調査ご協力のお願い

このアンケートは、みなさんの学校での生活の様子や学校について思っていることを調べるものです。みなさんの答えをもとに、永平寺町がみなさんのためにできることを考えていきますので、ご協力をお願いします。

このアンケートは、まちの将来を決める大切な材料です。

また、アンケートには名前を書かないので、あなたがどのように答えたかは他の人にはわかりませんから、みなさんが考えていることをそのまま答えてください。

令和3年1月 永平寺町 えいへいじちょう

【回答にあたってのお願い】

テストではありませんので、あなたの思うことを書いてください。

◆ ちょうさ かん と 調査に関するお問い合わせ先 ◆

えいへいじちょうきょういくいいんかい がっこうきょういくか
永平寺町教育委員会 学校教育課

電話：0776-61-3937 FAX：0776-61-3938



あなたについておしえてください。

1 あなたは何年生ですか。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 1. 2年生 | 2. 3年生 | 3. 4年生 |
|--------|--------|--------|

2 あなたの学校をえらんでください。

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 松岡（まつおか）小学校 | 2. 吉野（よしの）小学校 |
| 3. 御陵（ごりょう）小学校 | 4. 志比南（しひみなみ）小学校 |
| 5. 志比（しひ）小学校 | 6. 志比北（しひきた）小学校 |
| 7. 上志比（かみしひ）小学校 | |

学校についておしえてください。

3 学校やクラスのいいところ、じまん自慢できるところをじゆう自由に書いてください。

4 学校やクラスのもっとよ良くしたいところ、よ良くなってほしいところをじゆう自由に書いてください。

5 学校では、どんなことが楽しいですか。す好きなことや楽しかったことをじゆう自由に書いてください。



きょうりよく
ご協力、ありがとうございました。

永平寺町学校のあり方に関するアンケート調査 (小学生・中学生用)

調査ご協力をお願い

小学生・中学生のみなさんが、今通っている学校についてどう思っているかを知るため、アンケート調査を行います。

このアンケートは、まちの将来を決める大切な資料になります。みなさんの想いや、考えていることをそのまま正直に教えてください。

アンケートは無記名で行いますので、どのような回答をしたかは他の人が知ることはありません。また、回答した調査票が公表されるなど、調査の目的以外には使いませんので、安心して回答してください。ご協力よろしくお願いします。

令和3年1月 永平寺町

【ご記入にあたってのお願い】

答えを選ぶ場合、選ぶ数が質問によって違いますので、それぞれの質問の指示にしたがってください。また、「その他」を選んだ場合は、その後ろにある（ ）内に具体的な内容を書いてください。

◆調査に関するお問い合わせ先◆

永平寺町教育委員会 学校教育課

電話：0776-61-3937 FAX：0776-61-3938



あなたについてお聞きします。

問1 あなたの学年をお答えください。

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 小学5年生 | 2. 小学6年生 | |
| 3. 中学1年生 | 4. 中学2年生 | 5. 中学3年生 |

問2 あなたが現在通っている小学校または中学校はどれですか。

- | | | |
|------------|-----------|-----------|
| 1. 松岡小学校 | 2. 吉野小学校 | 3. 御陵小学校 |
| 4. 志比小学校 | 5. 志比南小学校 | 6. 志比北小学校 |
| 7. 上志比小学校 | 8. 松岡中学校 | 9. 永平寺中学校 |
| 10. 上志比中学校 | | |

学校についてお聞きします。

問3 自分の学校や学級のいいところ、自慢できるところを自由に書いてください。

--

問4 自分の学校や学級のもっと良くしたいところ、良くなってほしいところを自由に書いてください。

--

問5 これから学校でやってみたいことについて、項目ごとにあてはまる番号 1つ に○をつけてください。

項 目	ぜひ やってみたい	やってみたい	普通	そんなに やりたくない	やりたくない
①地域の伝統や文化を学んだり、体験したりすること	1	2	3	4	5
②近隣の自然について学んだり、体験したりすること	1	2	3	4	5
③農業などについて学んだり、体験したりすること	1	2	3	4	5
④企業の方と職場や就業に関する体験をすること	1	2	3	4	5
⑤外国語や外国の文化に触れること	1	2	3	4	5
⑥プログラミング教育や最先端技術を学ぶこと	1	2	3	4	5
⑦学級の仲間と一緒にを行うグループ学習	1	2	3	4	5
⑧自分たちで地域の課題を解決するような学習	1	2	3	4	5
⑨違う学年と一緒に様々な体験や学習をすること	1	2	3	4	5

1. たくさんのクラスメイトが欲しいから
2. もっとたくさんの先生と話がしたいから
3. いろいろなグループで活動したいから
4. クラス替えがしたいから
5. もっとたくさんの種類から部活動などを選びたいから
6. その他 ()

問7で「3. もっと少ない方がよい」と答えた方のみ、お答えください。

問7-2 もっと少ない方がよいと思うのはなぜですか。あてはまる番号2つまでに○をつけてください。

1. 少人数のクラスメイトと一緒にいたいから
2. 先生ともっと相談や話をする機会が欲しいから
3. もっと自分の好きなことや自分の好きな役割をしたいから
4. 同じクラスメイトで卒業まで過ごしたいから
5. もっとリーダー的役割をしたいから
6. その他 ()

その他

問8 携帯電話などやパソコンを利用していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない |
|-----------|------------|

問8で「1. 利用している」を選んだ方にお聞きします。

問9 携帯電話などやパソコンを利用するときに、家族との間で定めたルールや決まり事がありますか。

- | | |
|-------|---------|
| 1. ある | 2. 特にない |
|-------|---------|

問9で「1. ある」を選んだ方にお聞きします。

問9-1 ルールや決まり事の内容について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------|-----------|
| 1. 利用する時間 | 2. 利用する金額 |
| 3. 利用する場所 | 4. 利用する内容 |
| 5. その他 () | |

問9で「1. ある」を選んだ方にお聞きします。

問9-2 ルールは守っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 守っている | 2. ある程度守っている |
| 3. あまり守っていない | 4. 守っていない |

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

永平寺町学校のあり方に関するアンケート調査 (高校生用)

調査ご協力をお願い

高校生のみなさんが、以前通っていた小学校・中学校についてどう思っているかを知るため、アンケート調査を行います。

このアンケートは、まちの将来を決める大切な資料になります。みなさんの想いや、考えていることを答えてください。

アンケートは無記名で行いますので、どのような回答をしたかは他の人が知ることはありません。また、回答した調査票が公表されるなど、調査の目的以外には使いませんので、安心して回答してください。ご協力よろしくお願いします。

令和3年1月 永平寺町

【ご記入にあたってのお願い】

1. 小学校・中学校についての質問があります。
2. 小学生・中学生だった頃の事を振り返りながら、お答えください。町外の小中学校に通学していた方も、通学していた学校についてお答えください。
3. 答えを選ぶ場合、選ぶ数が質問によって異なりますので、それぞれの質問の指示にしたがってください。また、「その他」を選んだ場合は、その後ろにある（ ）内に具体的な内容を書いてください。

ご記入がすみましたら、お手数ですが、
切手を貼らずに、●月●日(●)までにポストに投函してください。

◆調査に関するお問い合わせ先◆

永平寺町教育委員会 学校教育課

電話：0776-61-3937 FAX：0776-61-3938



あなたについてお聞きします。

問1 あなたの年齢をお答えください。

あなたの年齢 () 歳

問2 あなたが通っていた小学校はどれですか。

- | | | |
|-----------|--------------|-----------|
| 1. 松岡小学校 | 2. 吉野小学校 | 3. 御陵小学校 |
| 4. 志比小学校 | 5. 志比南小学校 | 6. 志比北小学校 |
| 7. 上志比小学校 | 8. 永平寺町外の小学校 | |

問3 あなたが通っていた中学校はどれですか。

- | | | |
|--------------|-----------|-----------|
| 1. 松岡中学校 | 2. 永平寺中学校 | 3. 上志比中学校 |
| 4. 永平寺町外の中学校 | | |

小学校についてお聞きします。

問4 小学生だった頃の学校や学級のいいところ、自慢できるところを自由に書いてください。

問5 小学生だった頃の学校や学級のもっと良くしたかったところ、良くなってほしかったところを自由に書いてください。

問6 あなたが通っていた小学校について、1学級あたりの児童数・生徒数をどう思いますか。
あてはまる番号 1つ に○をつけてください。

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1. もっと多い方がよかった | 2. ちょうどよかった |
| 3. もっと少ない方がよかった | 4. その他 () |

問6で「1. もっと多い方がよかった」と答えた方のみお答えください。

問6-1 もっと多い方がよかったと思うのはなぜですか。あてはまる番号 2つ までに○をつけてください。

- | |
|-------------------------------|
| 1. もっとたくさんのクラスメイトが欲しかったから |
| 2. もっとたくさんの先生と話がしたかったから |
| 3. いろいろなグループで活動したかったから |
| 4. もっとクラス替えをしてほしかったから |
| 5. もっとたくさんの種類から部活動などを選びたかったから |
| 6. その他 () |

問6で「3. もっと少ない方がよかった」と答えた方のみ、お答えください。

問6-2 もっと少ない方がよかったと思うのはなぜですか。あてはまる番号 2つ までに○をつけてください。

1. 少人数のクラスメイトと一緒にいたかったから
2. 先生ともっと相談や話をする機会が欲しかったから
3. もっと自分の好きなことや自分の好きな役割をしたかったから
4. 同じクラスメイトで卒業まで過ごしたかったから
5. もっとリーダー的役割をしたかったから
6. その他（ ）

中学校についてお聞きします。

問7 あなたが通っていた中学校について、1学級あたりの児童数・生徒数をどう思いますか。あてはまる番号 1つ に○をつけてください。

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1. もっと多い方がよかった | 2. ちょうどよかった |
| 3. もっと少ない方がよかった | 4. その他（ ） |

問7で「1. もっと多い方がよかった」と答えた方のみ、お答えください。

問7-1 もっと多い方がよかったと思うのはなぜですか。あてはまる番号 2つまで に○をつけてください。

1. もっとたくさんのクラスメイトが欲しかったから
2. もっとたくさんの先生と話がしたかったから
3. いろいろなグループで活動したかったから
4. もっとクラス替えをしてほしかったから
5. もっとたくさんの種類から部活動などを選びたかったから
6. その他（ ）

問7で「3. もっと少ない方がよかった」と答えた方のみお答えください。

問7-2 もっと少ない方がよかったと思うのはなぜですか。あてはまる番号 2つまで に○をつけてください。

1. 少人数のクラスメイトと一緒にいたかったから
2. 先生ともっと相談や話をする機会が欲しかったから
3. もっと自分の好きなことや自分の好きな役割をしたかったから
4. 同じクラスメイトで卒業まで過ごしたかったから
5. もっとリーダー的役割をしたかったから
6. その他（ ）

その他

問8 携帯電話などやパソコンを利用していますか。あてはまる番号 1つ に○をつけてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない |
|-----------|------------|

問8で「1. 利用している」を選んだ方にお聞きします。

問9 携帯電話などやパソコンを利用するときに、家族との間で定めたルールや決まり事がありますか。

1. ある

2. 特にない

問9で「1. ある」を選んだ方にお聞きします。

問9-1 ルールや決まり事の内容について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用する時間

2. 利用する金額

3. 利用する場所

4. 利用する内容

5. その他（

）

問9で「1. ある」を選んだ方にお聞きします。

問9-2 ルールは守っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 守っている

2. ある程度守っている

3. あまり守っていない

4. 守っていない

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

永平寺町学校のあり方に関するアンケート調査 (地域住民用)

調査ご協力のお願い

日ごろから、町教育行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

近年、永平寺町では、少子化に伴い、地域差はあるものの、少しずつ各学校の小規模化が進んでいます。少子高齢化や高度情報化など、社会情勢の変化が教育環境にもさまざまな影響を及ぼすことが全国的に懸念されている中、町では、将来にわたって質の高い教育を維持するため、「永平寺町学校のあり方検討委員会」を設立し、永平寺町内の小中学校のあり方について、(1) 望ましい教育環境のあり方、(2) 地域と連携した学校づくりのあり方、の2つの事項を諮問し、答申をまとめていただくこととしました。

このアンケートは、「これからの永平寺町の学校教育がどうあってほしいか」などについて、町民のみなさまのご意見を広くお聞きし、答申をまとめる際の参考とさせていただくものであり、小中学校の再編を前提に実施するものではありません。

回答はすべて統計的に処理し、上記目的以外に使用することはありません。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和3年1月 永平寺町

【ご記入にあたってのお願い】

1. この調査は、永平寺町在住の方から抽出した約 1,000 名を対象にお送りしています。
2. 学校、園の保護者アンケートにお答えいただいた方につきましても、地域住民の立場でお答えください（設問の内容も異なります）。
3. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なります。注意書きに従ってください。
4. お子さんの有無にかかわらず、ご記入ください。

ご記入がすみましたら、お手数ですが、切手を貼らずに、●月●日（●）までにポストに投函してください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に対するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

◆調査に関するお問い合わせ先◆
永平寺町教育委員会 学校教育課
電話：0776-61-3937 FAX：0776-61-3938



ご記入者様（あなた）についてお聞きします。

問1 ご記入者様（あなた）の性別、年齢をご記入ください。

あなた（ご記入者様）の性（ ）

あなた（ご記入者様）の年齢（ ）歳

問2 あなたが住んでいる小学校区について、あてはまる番号 1つ に○をつけてください。

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 松岡小学校区 | 2. 吉野小学校区 | 3. 御陵小学校区 |
| 4. 志比小学校区 | 5. 志比南小学校区 | 6. 志比北小学校区 |
| 7. 上志比小学校区 | 8. わからない | |

小学校についてお聞きします。

問3 小学校では、基礎的な学習を習得することを基本とし、新学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び」の視点から授業の改善を行っています。その他に、小学校教育で重要だと思うことは何ですか？あてはまる番号 3つ に○をつけてください。

- | | |
|---|--|
| 1. 社会のマナーやルールを身につけること | 2. <u>確かな学力*</u> を身につけること |
| 3. 自己肯定感を高めること | 4. 環境や平和の大切さについて学ぶこと |
| 5. 自然に触れ、感受性を養い、豊かな心を育むこと | 6. 他校との交流を深めること |
| 7. 集団の中で切磋琢磨して、コミュニケーション能力を身につけること | 8. 地域の伝統や文化、歴史に関する教育を身につけること |
| 9. 地域の方々との交流により豊かな体験ができること | 10. 慈しみの心を育てるなど、道徳心を身につけること |
| 11. どの学年も複数の学級として、クラス替えができるようにすること | 12. 少人数でも安定した集団で学び、丁寧な教育を受けること |
| 13. <u>ICT教育*</u> の環境を整備し、プログラミング教育やオンライン方式の学習などの情報教育（ <u>メディアリテラシー教育*</u> や情報モラルに関する指導を含む）を含む）の推進を図ること | 14. 外国の人との交流を通して多様性を学び、コミュニケーション力を高めるとともに、日本の文化のすばらしさについても理解すること |
| 15. 校舎、教室の設備の充実、図書室の機能強化（新聞の閲覧、図書の充実、パソコン環境の整備 など）が図られていること | 16. 人権感覚を高め、他人への思いやりの心を持つこと |

※確かな学力…知識や技術だけでなく、学ぶ意欲や自分で課題を見付け、自ら学び、主体的に判断し、行動し、よりよく問題解決する資質や能力のこと

※ICT教育…パソコンやタブレット端末、インターネットなどの情報通信技術を活用した教育手法のこと

※メディアリテラシー教育…メディアが発信する情報を読み取り、自分の意見を発信する能力を育む教育のこと

問3-1 問3の項目以外で重要視していることがあれば、ご記入ください。

問4 **問3の学校教育以外**で、地域における小学校の役割について、項目ごとにあてはまる番号1つに○をつけてください。

①～⑤の項目以外で学校の役割だと思ふことがあれば、⑥その他にご記入ください。

項 目	そう思う	やや そう思う	普通	そう 思わない	全く 思わない
①地域の歴史、文化の中核的な存在であること	1	2	3	4	5
②子どもたちとの交流ができる施設であること	1	2	3	4	5
③避難所など、地域の防災拠点であること	1	2	3	4	5
④地域社会のつながりや支えあいのセンター的存在であること	1	2	3	4	5
⑤地域のイベント会場の場であること	1	2	3	4	5
⑥その他	[]				

問5 小学校との関わりについて、あなたが**継続的に**協力できることは何ですか？

あてはまる番号すべてに○をつけてください。(保護者、先生などへのサポートを含む)

※3～8は授業の中で行うことを想定しています

1. 地域の方が登下校など子どもたちの安全をサポートすること
2. 地域の方が授業や学校行事へ参加、協力すること
3. 地域の方が地域の歴史や文化、自然体験の学習を支援すること
4. 地域の方が社会のルールや道徳心を教えること
5. 地域の方が職場や就業に関わる体験活動を支援すること
6. 地域の方が運動やスポーツなどの指導補助をすること
7. 地域の方が最先端技術への体験や活動支援をすること
8. 町が地域の大学との連携を深めて、「主体的で対話的な深い学び」を推進すること
9. 地域の方がPTA活動への協力の依頼があれば参加すること
10. 町が塾などに行けない子どもたちへの支援として、休日や放課後などに宿題などの学習支援を行うこと
11. 学校と地域が連携して、地域に開かれた教育課程の中で、主体的に子どもたちが祭りや美化活動に参加すること
12. 子どもたちが地域の課題について協働探求を長期にわたり実践すること
13. 子どもたちが地域のためにボランティア活動などに積極的に参加すること
14. 子どもたちが地域の自然、歴史、文化などについて学び続け、地域に発信すること
15. 子どもたちが地域の伝統的な行事や活動に、担い手として積極的に参加すること
16. 特になし

問5-1 小学校への関わりについて、あなたが**継続的に**協力できることを具体的にお答えください。

問 6 これからの教育においては、「主体的で対話的で深い学び」が求められ、そのためには、多様な話し合い活動が欠かせません。

そこで、子どもたちのよりよい成長、発達のためには、一定の人数が必要であることから、廃校や休校による統合などもやむを得ないと思うか、思わないか、ということについて、お考えをお聞かせください。

※廃校…設置者から廃止の届出があった公立の小中学校のこと

休校…廃止の届出はないものの、児童・生徒が在籍しておらず、学級数が 0 の公立の小中学校のこと

1. いくら少人数であっても、現在の学校をそのまま存続させてほしい。
2. ある程度の適正人数を確保するために、統合などは仕方ないと思う。
3. 小学校を存続させるか、統合するかについては、よく分からない。
4. その他の意見

問 6-1 問 6 で「4. その他の意見」を選んだ方は、自由にご意見をご記入ください。

問 7 もしも、将来、子どもたちが通学している小学校が統合され、廃校、休校となった場合、あなたはどのようにしますか。あてはまる番号 1 つ に○をつけてください。

1. 今まで通り住み続ける	2. 町内の学校の近くに転居する
3. 町外の学校の近くに転居する	4. どうするかわからない

問 7-1 問 7 について、自由にご意見をご記入ください。

【小学校別の生徒数の将来推計について】

小学校全体

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	67	72	139	69	64	133	58	60	118	56	56	112
2年	78	83	161	54	55	109	60	62	122	57	57	114
3年	82	86	168	74	70	144	62	62	124	57	59	116
4年	87	71	158	72	76	148	53	73	126	57	60	117
5年	88	88	176	70	73	143	64	68	132	58	61	119
6年	84	77	161	79	84	163	71	65	136	58	61	119
計	486	477	963	418	422	840	368	390	758	343	354	697

永平寺町の小学生全体では、平成31年度（令和元年度）に比べ令和15年度では**27%減少**することが予想されています。

松岡小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	21	29	50	28	32	60	31	33	64	30	32	62
2年	23	39	62	26	35	61	31	34	65	30	33	63
3年	29	36	65	32	31	63	31	34	65	30	33	63
4年	34	28	62	34	27	61	31	43	74	30	34	64
5年	32	26	58	21	30	51	33	39	72	31	34	65
6年	39	33	72	23	41	64	28	33	61	31	34	65
計	178	191	369	164	196	360	185	216	401	182	200	382

吉野小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	9	6	15	7	5	12	5	4	9	5	4	9
2年	5	5	10	5	2	7	5	4	9	5	4	9
3年	9	12	21	5	6	11	6	4	10	5	4	9
4年	6	7	13	5	3	8	2	4	6	5	4	9
5年	10	11	21	9	6	15	5	2	7	5	4	9
6年	5	9	14	5	5	10	7	5	12	5	4	9
計	44	50	94	36	27	63	30	23	53	30	24	54

御陵小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	11	8	19	9	7	16	8	7	15	8	6	14
2年	10	7	17	8	5	13	8	7	15	8	6	14
3年	10	9	19	7	11	18	8	7	15	8	6	14
4年	10	12	22	9	10	19	8	5	13	8	6	14
5年	2	11	13	11	8	19	10	5	15	8	7	15
6年	12	10	22	10	7	17	9	7	16	8	7	15
計	55	57	112	54	48	102	51	38	89	48	38	86

志比小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	8	8	16	9	7	16	4	6	10	4	5	9
2年	13	16	29	4	3	7	5	7	12	4	5	9
3年	11	12	23	12	7	19	5	7	12	4	6	10
4年	14	6	20	5	12	17	7	9	16	4	6	10
5年	17	17	34	8	8	16	2	7	9	4	6	10
6年	10	14	24	13	15	28	9	7	16	4	6	10
計	73	73	146	51	52	103	32	43	75	24	34	58

志比南小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	10	5	15	3	5	8	3	2	5	3	2	5
2年	10	4	14	7	3	10	3	2	5	3	2	5
3年	8	7	15	4	5	9	4	2	6	3	2	5
4年	5	5	10	9	7	16	1	0	1	3	2	5
5年	12	9	21	11	5	16	7	4	11	3	2	5
6年	7	5	12	11	4	15	3	5	8	3	2	5
計	52	35	87	45	29	74	21	15	36	18	12	30

志比北小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	4	2	6	4	1	5	1	1	2	1	1	2
2年	3	0	3	1	0	1	1	1	2	1	1	2
3年	4	3	7	2	2	4	1	1	2	1	1	2
4年	3	3	6	5	3	8	2	1	3	1	1	2
5年	3	5	8	6	2	8	0	1	1	1	1	2
6年	2	1	3	4	0	4	6	1	7	1	1	2
計	19	14	33	22	8	30	11	6	17	6	6	12

上志比小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	4	14	18	9	7	16	6	7	13	5	6	11
2年	14	12	26	3	7	10	7	7	14	6	6	12
3年	11	7	18	12	8	20	7	7	14	6	7	13
4年	15	10	25	5	14	19	2	11	13	6	7	13
5年	12	9	21	4	14	18	7	10	17	6	7	13
6年	9	5	14	13	12	25	9	7	16	6	7	13
計	65	57	122	46	62	108	38	49	87	35	40	75

【推計方法】

住民基本台帳（平成31年4月1日時点）を使用したコーホート変化率法（小学校区別を合計して算出）

※他の学区に通学している児童・生徒がいるため、平成31年度の児童・生徒数の実数と推計値とは差があります。

中学校についてお聞きします。

問8 中学校でも基礎的な学習を習得することを基本とし、新学習指導要領では主体的・対話的で深い学びの視点から学習過程の改善を行っています。その他に、中学校教育で重要だと思うことは何ですか？あてはまる番号3つに○をつけてください。

1. 社会のマナーやルールを身につけること
2. 確かな学力を身につけること
3. 自己肯定感を高めること
4. 環境や平和の大切さについて学ぶこと
5. 自然に触れ、感受性を養い、豊かな心を育むこと
6. 他校との交流を深めること
7. 集団の中で切磋琢磨して、コミュニケーション能力を身につけること
8. 地域の伝統や文化、歴史に関する教育を身につけること
9. 地域の方々との交流により豊かな体験ができること
10. 慈しみの心を育てるなど、道徳心を身につけること
11. どの学年も複数の学級として、クラス替えができるようにすること
12. 少人数でも安定した集団で学び、丁寧な教育を受けること
13. ICT教育の環境を整備して、プログラミング教育やオンライン方式の学習などの情報教育（メディアリテラシー教育や情報モラルに関する指導を含む）の推進を図ること
14. 外国の人との交流を通して多様性を学び、コミュニケーション力を高めるとともに、日本の文化のすばらしさについても理解すること
15. 校舎、教室の設備の充実、図書室の機能強化（新聞の閲覧、図書の充実、パソコン環境の整備 など）が図られていること
16. 人権感覚を高め、他人への思いやりの心を持つこと
17. 部活動を通して豊かな経験をし、成長すること

問8-1 問8の項目以外で重要視していることがあれば、ご記入ください。

問9 問9の学校教育以外で、地域における中学校の役割について、項目ごとにあてはまる番号1つに○をつけてください。

①～⑤の項目以外で学校の役割だと思ふことがあれば、⑥その他にご記入ください。

項 目	そう思う	やや そう思う	普通	そう 思わない	全く 思わない
①地域の歴史、文化の中核的な存在であること	1	2	3	4	5
②子どもたちとの交流ができる施設であること	1	2	3	4	5
③避難所など、地域の防災拠点であること	1	2	3	4	5
④地域社会のつながりや支えあいのセンター的存在であること	1	2	3	4	5
⑤地域のイベント会場の場であること	1	2	3	4	5
⑥その他	[]				

問10 中学校との関わりについて、あなたが継続的に協力できることは何ですか？

あてはまる番号すべてに○をつけてください。(保護者、先生などへのサポートを含む)

※3～8は授業の中で行うことを想定しています

1. 地域の方が登下校など子どもたちの安全をサポートすること
2. 地域の方が授業や学校行事へ参加、協力すること
3. 地域の方が地域の歴史や文化、自然体験の学習を支援すること
4. 地域の方が社会のルールや道徳心を教えること
5. 地域の方が職場や就業に関わる体験活動を支援すること
6. 地域の方が運動やスポーツなどの指導補助をすること
7. 地域の方が最先端技術への体験や活動支援をすること
8. 町が地域の大学との連携を深めて、「主体的で対話的な深い学び」を推進すること
9. 地域の方がPTA活動への協力の依頼があれば参加してくれること
10. 町が塾などに行けない子どもたちへの支援として、休日や放課後などに宿題などの学習支援を行うこと
11. 学校と地域が連携して、地域に開かれた教育課程の中で、主体的に子どもたちが祭りや美化活動に参加すること
12. 子どもたちが地域の課題について協働探求を長期にわたり実践すること
13. 子どもたちが地域のためにボランティア活動などに積極的に参加すること
14. 子どもたちが地域の自然、歴史、文化などについて学び続け、地域に発信すること
15. 子どもたちが地域の伝統的な行事や活動に、担い手として積極的に参加すること
16. 特になし

問10-1 中学校への関わりについて、あなたが継続的に協力できることを具体的にお答えください。

--

問 11 これからの教育においては、「主体的で対話的で深い学び」が求められ、そのためには、多様な話し合い活動が欠かせません。

そこで、子どもたちのよりよい成長、発達のためには、一定の人数が必要であることから、廃校や休校による統合などもやむを得ないと思うか、思わないか、ということについて、お考えをお聞かせください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. いくら少人数であっても、現在の学校をそのまま存続させてほしい。 2. ある程度の適正人数を確保するために、統合などは仕方ないと思う。 3. 小学校を存続させるか、統合するかについては、よく分からない。 4. その他の意見
--

問 11-1 問 11 で「4. その他の意見」を選んだ方は、自由にご意見をご記入ください。

--

問 12 もしも、今、子どもたちが通学している中学校が統合され、廃校、休校となった場合、あなたはどのようにしますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. 今まで通り住み続ける 2. 町内の学校の近くに転居する 3. 町外の学校の近くに転居する 4. どうするかわからない
--

問 12-1 問 12 について、自由にご意見をご記入ください。

--

問 13 最後に、学校教育に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

<hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

ご記入がすみましたら、お手数ですが、

切手を貼らずに、●月●日（●）までにポストに投函してください。

永平寺町学校のあり方に関するアンケート調査 (小学校教員用)

調査ご協力のお願い

日ごろから、町教育行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

近年、永平寺町では、少子化に伴い、地域差はあるものの、少しずつ各学校の小規模化が進んでいます。少子高齢化や高度情報化など、社会情勢の変化が教育環境にもさまざまな影響を及ぼすことが全国的に懸念されている中、町では、将来にわたって質の高い教育を維持するため、「永平寺町学校のあり方検討委員会」を設立し、永平寺町内の小中学校のあり方について、(1)望ましい教育環境のあり方、(2)地域と連携した学校づくりのあり方、の2つの事項を諮問し、答申をまとめていただくこととしました。

このアンケートは、「これからの永平寺町の学校教育がどうあってほしいか」などについて、教員のみみなさまのご意見を広くお聞きし、答申をまとめる際の参考とさせていただくものであり、小中学校の再編を前提に実施するものではありません。

回答はすべて統計的に処理し、上記目的以外に使用することはありません。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和3年1月 永平寺町

【ご記入にあたってのお願い】

1. この調査は、町内小学校の全教員を対象にお送りしています。
2. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なります。注意書きに従ってください。

ご記入がすみましたら、お手数ですが、
それぞれの学校でとりまとめて、学校教育課へ●月●日(●)までにご提出ください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に対するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

◆調査に関するお問い合わせ先◆
永平寺町教育委員会 学校教育課
電話：0776-61-3937 FAX：0776-61-3938



ご記入者様（あなた）についてお聞きします。

問 1 ご記入者様（あなた）の年齢をご記入ください。

あなた（ご記入者様）の年齢	1. 20代	2. 30代	3. 40代	4. 50代
---------------	--------	--------	--------	--------

問 2 あなたが勤務している学校について、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 松岡小学校	2. 吉野小学校	3. 御陵小学校
4. 志比小学校	5. 志比南小学校	6. 志比北小学校
7. 上志比小学校		

小学校教育についてお聞きします。

問 3 以下の項目は、どれも重要な事項ですが、これからの小学校教育で、特に重要だと思うことは何ですか？あてはまる番号 **3つ** に○をつけてください。

1. 社会のマナーやルールを身につけること	2. 確かな学力を身につけること
3. 自己肯定感を高めること	4. 環境や平和の大切さについて学ぶこと
5. 自然に触れ、感受性を養い、豊かな心を育むこと	6. 他校との交流を深めること
7. 集団の中で切磋琢磨して、コミュニケーション能力を身につけること	8. 地域の伝統や文化、歴史に関する教育を身につけること
9. 地域の方々との交流により豊かな体験ができること	10. 慈しみの心を育てるなど、道徳心を身につけること
11. どの学年も複数の学級として、クラス替えができるようにすること	12. 少人数でも安定した集団で学び、丁寧な教育を受けること
13. ICT 教育の環境を整備し、プログラミング教育やオンライン方式の学習などの情報教育（メディアリテラシー教育 [※] や情報モラルに関する指導を含む）の推進を図ること	14. 外国の人との交流を通して多様性を学び、コミュニケーション力を高めるとともに、日本の文化のすばらしさについても理解すること
15. 校舎、教室の設備の充実、図書室の機能強化（新聞の閲覧、図書の充実、パソコン環境の整備 など）が図られていること	16. 人権感覚を高め、他人への思いやりの心を持つこと

※メディアリテラシー教育…メディアが発信する情報を読み取り、自分の意見を発信する能力を育む教育のこと

問 3 - 1 **問 3 の項目以外**で重要視していることがあれば、ご記入ください。

問 4 現在の小学校教育の各項目の達成状況について、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

項 目	十分 できている	だいたい できている	普通	あまり できていない	ほとんど できていない
①社会のマナーやルールを身につけること	1	2	3	4	5
②確かな学力を身につけること	1	2	3	4	5
③自己肯定感を高めること	1	2	3	4	5
④環境や平和の大切さについて学ぶこと	1	2	3	4	5
⑤自然に触れ、感受性を養い、豊かな心を育むこと	1	2	3	4	5
⑥他校との交流を深めること	1	2	3	4	5
⑦集団の中で切磋琢磨して、コミュニケーション能力を身につけること	1	2	3	4	5
⑧地域の伝統や文化、歴史に関する教育を身につけること	1	2	3	4	5
⑨地域の方々との交流により豊かな体験ができること	1	2	3	4	5
⑩慈しみの心を育てるなど、道徳心を身につけること	1	2	3	4	5
⑪どの学年も複数の学級として、クラス替えができるようにすること	1	2	3	4	5
⑫少人数でも安定した集団で学び、丁寧な教育を受けること	1	2	3	4	5
⑬ICT教育の環境を整備し、プログラミング教育やオンライン方式の学習などの情報教育（メディアリテラシー教育や情報モラルに関する指導を含む）の推進を図ること	1	2	3	4	5
⑭外国の人との交流を通して多様性を学び、コミュニケーション力を高めるとともに、日本の文化のすばらしさについても理解すること	1	2	3	4	5
⑮校舎、教室の設備の充実、図書室の機能強化（新聞の閲覧、図書の充実、パソコン環境の整備 など）が図られていること	1	2	3	4	5
⑯人権感覚を高め、他人への思いやりの心を持つこと	1	2	3	4	5

問 4 - 1 **問 4 の項目以外**で感じていることがあればご記入ください。

【十分にできていること】

--

【まだ挑戦が必要なこと】

--

--

問 5 地域における小学校の役割について、項目ごとにあてはまる番号 1つ に○をつけてください。①～⑤の項目以外で学校の役割だと思えば、⑥その他にご記入ください。

項 目	そう思う	やや そう思う	普通	そう 思わない	全く 思わない
①地域の歴史、文化の中核的な存在であること	1	2	3	4	5
②子どもたちとの交流ができる施設であること	1	2	3	4	5
③避難所など、地域の防災拠点であること	1	2	3	4	5
④地域社会のつながりや支えあいのセンター的存在であること	1	2	3	4	5
⑤地域のイベント会場の場であること	1	2	3	4	5
⑥その他					

問 6 地域による児童・学校へのサポートについて期待することは何ですか？あてはまる番号 3つ に○をつけてください。

※3～8は授業の中で行うことを想定しています

1. 地域の方が登下校など子どもたちの安全をサポートしてくれること
2. 地域の方が授業や学校行事へ参加、協力してくれること
3. 地域の方が地域の歴史や文化、自然体験の学習を支援してくれること
4. 地域の方が社会のルールや道徳心を教えてくれること
5. 地域の方が職場や就業に関わる体験活動を支援してくれること
6. 地域の方が運動やスポーツなどの指導補助をしてくれること
7. 地域の方が最先端技術への体験や活動支援をしてくれること
8. 地域の方が P T A 活動への協力の依頼があれば参加してくれること
9. 町が地域の大学との連携を深めて、「主体的で対話的な深い学び」を推進すること
10. 町が塾などに行けない子どもたちへの支援として、休日や放課後などに宿題などの学習支援を行うこと
11. 学校と地域が連携して、地域に開かれた教育課程の中で、主体的に子どもたちが祭りや美化活動に参加すること
12. 子どもたちが地域の課題について協働探求を長期にわたり実践すること
13. 子どもたちが地域のためにボランティア活動などに積極的に参加すること
14. 子どもたちが地域の自然、歴史、文化などについて学び続け、地域に発信すること
15. 子どもたちが地域の伝統的な行事や活動に、担い手として積極的に参加すること
16. 特になし

問 6 - 1 問 6 の項目以外 で地域に期待することがあれば、ご記入ください。

問 7 これからの教育においては、「主体的で対話的で深い学び」が求められ、そのためには、多様な話し合い活動が欠かせません。

そこで、子どもたちのよりよい成長、発達のためには、一定の人数が必要であることから、廃校や休校による統合などもやむを得ないと思うか、思わないか、ということについて、お考えをお聞かせください。

1. いくら少人数であっても、現在の学校をそのまま存続させてほしい。
 2. ある程度の適正人数を確保するために、統合などは仕方ないと思う。
 3. 小学校を存続させるか、統合するかについては、よく分からない。
 4. その他の意見

問 7-1 問 7 で「4. その他の意見」を選んだ方は、自由にご意見をご記入ください。

【小学校別の生徒数の将来推計について】

小学校全体

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	67	72	139	69	64	133	58	60	118	56	56	112
2年	78	83	161	54	55	109	60	62	122	57	57	114
3年	82	86	168	74	70	144	62	62	124	57	59	116
4年	87	71	158	72	76	148	53	73	126	57	60	117
5年	88	88	176	70	73	143	64	68	132	58	61	119
6年	84	77	161	79	84	163	71	65	136	58	61	119
計	486	477	963	418	422	840	368	390	758	343	354	697

永平寺町の小学生全体では、平成31年度（令和元年度）に比べ令和15年度では**27%減少**することが予想されています。

松岡小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	21	29	50	28	32	60	31	33	64	30	32	62
2年	23	39	62	26	35	61	31	34	65	30	33	63
3年	29	36	65	32	31	63	31	34	65	30	33	63
4年	34	28	62	34	27	61	31	43	74	30	34	64
5年	32	26	58	21	30	51	33	39	72	31	34	65
6年	39	33	72	23	41	64	28	33	61	31	34	65
計	178	191	369	164	196	360	185	216	401	182	200	382

吉野小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	9	6	15	7	5	12	5	4	9	5	4	9
2年	5	5	10	5	2	7	5	4	9	5	4	9
3年	9	12	21	5	6	11	6	4	10	5	4	9
4年	6	7	13	5	3	8	2	4	6	5	4	9
5年	10	11	21	9	6	15	5	2	7	5	4	9
6年	5	9	14	5	5	10	7	5	12	5	4	9
計	44	50	94	36	27	63	30	23	53	30	24	54

御陵小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	11	8	19	9	7	16	8	7	15	8	6	14
2年	10	7	17	8	5	13	8	7	15	8	6	14
3年	10	9	19	7	11	18	8	7	15	8	6	14
4年	10	12	22	9	10	19	8	5	13	8	6	14
5年	2	11	13	11	8	19	10	5	15	8	7	15
6年	12	10	22	10	7	17	9	7	16	8	7	15
計	55	57	112	54	48	102	51	38	89	48	38	86

志比小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	8	8	16	9	7	16	4	6	10	4	5	9
2年	13	16	29	4	3	7	5	7	12	4	5	9
3年	11	12	23	12	7	19	5	7	12	4	6	10
4年	14	6	20	5	12	17	7	9	16	4	6	10
5年	17	17	34	8	8	16	2	7	9	4	6	10
6年	10	14	24	13	15	28	9	7	16	4	6	10
計	73	73	146	51	52	103	32	43	75	24	34	58

志比南小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	10	5	15	3	5	8	3	2	5	3	2	5
2年	10	4	14	7	3	10	3	2	5	3	2	5
3年	8	7	15	4	5	9	4	2	6	3	2	5
4年	5	5	10	9	7	16	1	0	1	3	2	5
5年	12	9	21	11	5	16	7	4	11	3	2	5
6年	7	5	12	11	4	15	3	5	8	3	2	5
計	52	35	87	45	29	74	21	15	36	18	12	30

志比北小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	4	2	6	4	1	5	1	1	2	1	1	2
2年	3	0	3	1	0	1	1	1	2	1	1	2
3年	4	3	7	2	2	4	1	1	2	1	1	2
4年	3	3	6	5	3	8	2	1	3	1	1	2
5年	3	5	8	6	2	8	0	1	1	1	1	2
6年	2	1	3	4	0	4	6	1	7	1	1	2
計	19	14	33	22	8	30	11	6	17	6	6	12

上志比小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	4	14	18	9	7	16	6	7	13	5	6	11
2年	14	12	26	3	7	10	7	7	14	6	6	12
3年	11	7	18	12	8	20	7	7	14	6	7	13
4年	15	10	25	5	14	19	2	11	13	6	7	13
5年	12	9	21	4	14	18	7	10	17	6	7	13
6年	9	5	14	13	12	25	9	7	16	6	7	13
計	65	57	122	46	62	108	38	49	87	35	40	75

【推計方法】

住民基本台帳（平成31年4月1日時点）を使用したコーホート変化率法（小学校区別を合計して算出）

※他の学区に通学している児童・生徒がいるため、平成31年度の児童・生徒数の実数と推計値とは差があります。

問8 将来的に児童数が減少した際に町の対応として望ましいことを項目ごとにあてはまる番号1つに○をつけてください。

項 目	希望する	やや希望	どちらでもない	あまり希望しない	希望しない
①学校内で世代を超えた交流・学習を盛んにする	1	2	3	4	5
②町内の小学校間交流・学習連携を盛んにする	1	2	3	4	5
③小中学校の垣根を超えた交流・学習連携を盛んにする（ICTの活用を含む）	1	2	3	4	5
④複数の小規模校を維持しつつ、先生が複数の学校の専門教科の授業を担当することでつながりを盛んにする	1	2	3	4	5
⑤複数の小規模校を維持しつつ、各学校の施設（プールなど）を相互に活用することでつながりを盛んにする	1	2	3	4	5
⑥他市町村の学校や他の地域との交流・学習を盛んにする（ICTの活用含む）	1	2	3	4	5
⑦海外の学校や地域との交流・学習を盛んにする（ICTの活用含む）	1	2	3	4	5

問8-1 **問8の項目以外**で希望することがあれば、ご記入ください。

問9 1学級の児童数・1学年の児童数について、あなたが**最低限必要だ**と思う人数を、**それぞれ**ご記入ください。

1学級 最低 () 人	1学年 最低 () 人
-------------------------	-------------------------

問9-1 その理由をご記入ください。

問10 児童の学習面や生活面、教員の配置やPTA活動などから見た**最も望ましい1学級の児童数・1学年の児童数**を、**それぞれ**ご記入ください。

1学級 () 人	1学年 () 人
----------------------	----------------------

問10-1 その理由をご記入ください。

永平寺町学校のあり方に関するアンケート調査 (中学校教員用)

調査ご協力をお願い

日ごろから、町教育行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

近年、永平寺町では、少子化に伴い、地域差はあるものの、少しずつ各学校の小規模化が進んでいます。少子高齢化や高度情報化など、社会情勢の変化が教育環境にもさまざまな影響を及ぼすことが全国的に懸念されている中、町では、将来にわたって質の高い教育を維持するため、「永平寺町学校のあり方検討委員会」を設立し、永平寺町内の小中学校のあり方について、(1)望ましい教育環境のあり方、(2)地域と連携した学校づくりのあり方、の2つの事項を諮問し、答申をまとめていただくこととしました。

このアンケートは、「これからの永平寺町の学校教育がどうあってほしいか」などについて、教員のみなさまのご意見を広くお聞きし、答申をまとめる際の参考とさせていただくものであり、小中学校の再編を前提に実施するものではありません。

回答はすべて統計的に処理し、上記目的以外に使用することはありません。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和3年1月 永平寺町

【ご記入にあたってのお願い】

1. この調査は、町内中学校の全教員を対象にお送りしています。
2. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なります。注意書きに従ってください。

ご記入がすみましたら、お手数ですが、それぞれの学校でとりまとめて、学校教育課へ●月●日(●)までにご提出ください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に対するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

◆調査に関するお問い合わせ先◆

永平寺町教育委員会 学校教育課

電話：0776-61-3937 FAX：0776-61-3938



ご記入者様（あなた）についてお聞きします。

問 1 ご記入者様（あなた）の年齢をご記入ください。

あなた（ご記入者様）の年齢	1. 20代	2. 30代	3. 40代	4. 50代
---------------	--------	--------	--------	--------

問 2 あなたが勤務している学校について、あてはまる番号に○をつけてください。

8. 松岡中学校	9. 永平寺中学校	10. 上志比中学校
----------	-----------	------------

中学校についてお聞きします。

問 3 以下の項目は、どれも重要な事項ですが、これからの中学校教育で、特に重要だと思うことは何ですか？あてはまる番号 3つ に○をつけてください。

1. 社会のマナーやルールを身につけること
2. 確かな学力^{*}を身につけること
3. 自己肯定感を高めること
4. 環境や平和の大切さについて学ぶこと
5. 自然に触れ、感受性を養い、豊かな心を育むこと
6. 他校との交流を深めること
7. 集団の中で切磋琢磨して、コミュニケーション能力を身につけること
8. 地域の伝統や文化、歴史に関する教育を身につけること
9. 地域の方々との交流により豊かな体験ができること
10. 慈しみの心を育てるなど、道徳心を身につけること
11. どの学年も複数の学級として、クラス替えができるようにすること
12. 少人数でも安定した集団で学び、丁寧な教育を受けること
13. ICT 教育の環境を整備して、プログラミング教育やオンライン方式の学習などの情報教育（メディアリテラシー教育^{*}や情報モラルに関する指導を含む）の推進を図ること
14. 外国の人との交流を通して多様性を学び、コミュニケーション力を高めるとともに、日本の文化のすばらしさについても理解すること
15. 校舎、教室の設備の充実、図書室の機能強化（新聞の閲覧、図書の充実、パソコン環境の整備 など）が図られていること
16. 人権感覚を高め、他人への思いやりの心を持つこと
17. 部活動を通して豊かな経験をし、成長すること

※メディアリテラシー教育…メディアが発信する情報を読み取り、自分の意見を発信する能力を育む教育のこと

問 3 - 1 問 3 の項目以外で重要視していることがあれば、ご記入ください。

--

問 4 現在の中学校教育の各項目の達成状況について、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

項 目	十分 できている	だいたい できている	普通	あまり できていない	ほとんど できていない
①社会のマナーやルールを身につけること	1	2	3	4	5
②確かな学力を身につけること	1	2	3	4	5
③自己肯定感を高めること	1	2	3	4	5
④環境や平和の大切さについて学ぶこと	1	2	3	4	5
⑤自然に触れ、感受性を養い、豊かな心を育むこと	1	2	3	4	5
⑥他校との交流を深めること	1	2	3	4	5
⑦集団の中で切磋琢磨して、コミュニケーション能力を身につけること	1	2	3	4	5
⑧地域の伝統や文化、歴史に関する教育を身につけること	1	2	3	4	5
⑨地域の方々との交流により豊かな体験ができること	1	2	3	4	5
⑩慈しみの心を育てるなど、道徳心を身につけること	1	2	3	4	5
⑪どの学年も複数の学級として、クラス替えができるようにすること	1	2	3	4	5
⑫少人数でも安定した集団で学び、丁寧な教育を受けること	1	2	3	4	5
⑬ICT教育の環境を整備し、プログラミング教育やオンライン方式の学習などの情報教育（メディアリテラシー教育や情報モラルに関する指導を含む）の推進を図ること	1	2	3	4	5
⑭外国の人との交流を通して多様性を学び、コミュニケーション力を高めるとともに、日本の文化のすばらしさについても理解すること	1	2	3	4	5
⑮校舎、教室の設備の充実、図書室の機能強化（新聞の閲覧、図書の充実、パソコン環境の整備 など）が図られていること	1	2	3	4	5
⑯人権感覚を高め、他人への思いやりの心を持つこと	1	2	3	4	5
⑰部活動を通して豊かな経験をし、成長すること	1	2	3	4	5

問 4 - 1 問 4 の項目以外で感じていることがあればご記入ください。

【十分にできていること】

--

【まだ挑戦が必要なこと】

--

問 5 地域における中学校の役割について、項目ごとにあてはまる番号 1つ に○をつけてください。

①～⑤の項目以外で学校の役割だと思うことがあれば、⑥その他にご記入ください。

項 目	そう思う	やや そう思う	普通	そう 思わない	全く 思わない
①地域の歴史、文化の中核的な存在であること	1	2	3	4	5
②子どもたちとの交流ができる施設であること	1	2	3	4	5
③避難所など、地域の防災拠点であること	1	2	3	4	5
④地域社会のつながりや支えあいのセンター的存在であること	1	2	3	4	5
⑤地域のイベント会場の場であること	1	2	3	4	5
⑥その他					

問 6 地域による児童・学校へのサポートについて期待することは何ですか？あてはまる番号 3つ に○をつけてください。

※3～8は授業の中で行うことを想定しています

<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域の方が登下校など子どもたちの安全をサポートしてくれること 2. 地域の方が授業や学校行事へ参加、協力してくれること 3. 地域の方が地域の歴史や文化、自然体験の学習を支援してくれること 4. 地域の方が社会のルールや道徳心を教えてくれること 5. 地域の方が職場や就業に関わる体験活動を支援してくれること 6. 地域の方が運動やスポーツなどの指導補助をしてくれること 7. 地域の方が最先端技術への体験や活動支援をしてくれること 8. 地域の方が P T A 活動への協力の依頼があれば参加してくれること 9. 町が地域の大学との連携を深めて、「主体的で対話的な深い学び」を推進すること 10. 町が塾などに行けない子どもたちへの支援として、休日や放課後などに宿題などの学習支援を行うこと 11. 学校と地域が連携して、地域に開かれた教育課程の中で、主体的に子どもたちが祭りや美化活動に参加すること 12. 子どもたちが地域の課題について協働探求を長期にわたり実践すること 13. 子どもたちが地域のためにボランティア活動などに積極的に参加すること 14. 子どもたちが地域の自然、歴史、文化などについて学び続け、地域に発信すること
--

15. 子どもたちが地域の伝統的な行事や活動に、担い手として積極的に参加すること
16. 特になし

問 6 - 1 **問 6 の項目以外**で地域に期待することがあれば、ご記入ください。

問 7 これからの教育においては、「主体的で対話的で深い学び」が求められ、そのためには、多様な話し合い活動が欠かせません。

そこで、子どもたちのよりよい成長、発達のためには、一定の人数が必要であることから、廃校や休校による統合などもやむを得ないと思うか、思わないか、ということについて、お考えをお聞かせください。

1. いくら少人数であっても、現在の学校をそのまま存続させてほしい。
2. ある程度の適正人数を確保するために、統合などは仕方ないと思う。
3. 小学校を存続させるか、統合するかについては、よく分からない。
4. その他の意見

問 7 - 1 問 7 で「4. その他の意見」を選んだ方は、自由にご意見をご記入ください。

【中学校別の生徒数の将来推計について】

中学校全体

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	84	83	167	83	88	171	56	55	111	61	62	123
2年	85	96	181	90	70	160	75	69	144	64	62	126
3年	96	83	179	90	90	180	74	76	150	55	73	128
計	265	262	527	263	248	511	205	200	405	180	197	377

永平寺町の中学生全体では、平成31年度（令和元年度）に比べ令和15年度では**28%減少**することが予想されています。

松岡中学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	44	51	95	49	58	107	40	42	82	45	45	90
2年	51	59	110	52	46	98	46	47	93	47	45	92
3年	54	45	99	46	48	94	50	39	89	43	52	95
計	149	155	304	147	152	299	136	128	264	135	142	277

永平寺中学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	27	17	44	24	23	47	13	6	19	9	10	19
2年	28	23	51	22	14	36	18	14	32	10	10	20
3年	34	26	60	32	33	65	19	23	42	10	10	20
計	89	66	155	78	70	148	50	43	93	29	30	59

上志比中学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	13	15	28	10	7	17	3	7	10	7	7	14
2年	6	14	20	16	10	26	11	8	19	7	7	14
3年	8	12	20	12	9	21	5	14	19	2	11	13
計	27	41	68	38	26	64	19	29	48	16	25	41

【推計方法】

住民基本台帳（平成31年4月1日時点）を使用したコーホート変化率法（小学校区別を合計して算出）

※他の学区に通学している児童・生徒がいるため、平成31年度の児童・生徒数の実数と推計値とは差があります。

問 8 将来的に生徒数が減少した際に町の対応として希望することを項目ごとにあてはまる番号 1 つに○をつけてください。

項 目	希望する	やや希望	どちらでもない	あまり希望しない	希望しない
①学校内で世代を超えた交流・学習を盛んにする	1	2	3	4	5
②町内の中学校間交流・学習連携を盛んにする	1	2	3	4	5
③小中学校の垣根を超えた交流・学習連携を盛んにする（ICTの活用を含む）	1	2	3	4	5
④複数の小規模校を維持しつつ、先生が複数の学校の専門教科の授業を担当することでつながりを盛んにする	1	2	3	4	5
⑤複数の小規模校を維持しつつ、各学校の施設（プールなど）を相互に活用することでつながりを盛んにする	1	2	3	4	5
⑥他市町村の学校や他の地域との交流・学習を盛んにする（ICTの活用含む）	1	2	3	4	5
⑦海外の学校や地域との交流・学習を盛んにする（ICTの活用含む）	1	2	3	4	5

問 8 - 1 問 8 の項目以外で希望することがあれば、ご記入ください。

問 9 1 学級の生徒数・1 学年の生徒数について、あなたが**最低限必要だ**と思う人数を、**それぞれ**ご記入ください。

1 学級 最低 () 人	1 学年 最低 () 人
----------------------------------	----------------------------------

問 9 - 1 その理由をご記入ください。

問 10 生徒の学習面や生活面、教員の配置や PTA 活動などから見た**最も望ましい**1 学級の生徒数・1 学年の生徒数を、**それぞれ**ご記入ください。

1 学級 () 人	1 学年 () 人
-------------------------------	-------------------------------

問 10 - 1 その理由をご記入ください。

学校のあり方検討スケジュール（R2.12 修正版）

令和元年

12/25 第1回委員会

令和2年

2/3 委員長・副委員長打ち合わせ（アンケート内容・第2回委員会開催日程）

（アンケート修正期間（庁内検討））

9/25 第2回委員会

（アンケート修正期間）

12/23 第3回委員会

（アンケート再修正、印刷・発送準備期間）

令和3年

1月下旬 アンケート発送

児童生徒：1445、児童生徒保護者：1,100、高校生：565、園保護者：470、
住民：1,500（19才以上人口の約1割）
計：5,080（概数（1/1現在の住民登録で確定））

2月末 アンケートべ切、集計・分析開始

3月下旬 集計・分析完了（速報値提出）

（第4回委員会資料作成期間）

4月 委員長・副委員長打ち合わせ（第4回委員会検討項目・開催日程）

（資料修正・開催通知発送・各団体内協議期間）

4月 第4回委員会（アンケート結果提示、課題・検討事項抽出）

※諮問事項の「(1) 望ましい教育環境のあり方」については、第1回目でいただいたご意見やアンケートの結果、およびこれまでにお示しした資料を基に、委員長・副委員長で答申のたたき台を作成し、委員会に諮る。

諮問事項の「(2) 地域と連携した学校づくりのあり方」については、第1回目でいただいたご意見やアンケートの結果および今後お示しする資料を基に、委員長・副委員長で答申のたたき台を作成し、委員会に諮る。

(第5回委員会資料作成期間)

6月 委員長・副委員長打ち合わせ（第5回委員会検討項目・開催日程）

(資料修正・開催通知発送・各団体内協議期間)

7月 第5回委員会（検討1回目）

(第6回委員会資料作成期間)

8月 委員長・副委員長打ち合わせ（第6回委員会検討項目・開催日程）

(資料修正・開催通知発送・各団体内協議期間)

9月 第6回委員会（検討2回目）

(答申案作成期間)

10月 委員長・副委員長打ち合わせ（第7回委員会内容・開催日程）

(資料修正・開催通知発送・各団体内協議期間)

11月 第7回委員会（答申案協議）

(答申案修正期間)

12月 答申